

愛知県内の住宅地図類は当館HPに所蔵一覧があります

住宅地図

(愛知・岐阜・三重・静岡を所蔵)
愛知県分のみ過去の地図あり(昭32~[欠多数])

もっとも縮尺の大きい地図のひとつ。建物名や居住者を記載しています。縮尺は地域によって異なりますが、ほとんどが1:1200~6000です。

※当館で所蔵していない地域の地図が欲しいときは…

発行元ゼンリンの「住宅地図プリントサービス」
ホームページから申し込みできます(有料)。



土地宝典

(愛知県の昭和9~51年[欠多数]を所蔵)

主に明治期から昭和にかけて、登記所や市町村役場の公図と土地台帳を元に編集し、地番・地目・地籍・地価・所有者名(居住者名ではない)などを記載した「土地宝典」と呼ばれる地図帳が発行されていました。今日の住宅地図のルーツです。

ブルーマップ(地番入り住宅地図)

(名古屋と三河の一部を所蔵)

住宅地図の上に、登記所備え付けの「公図」(登記の際に使用)を重ね合わせて印刷したものです。公図の内容が青く印刷されているので通称「ブルーマップ」。登記に必要な地番を手軽に調べられます。

当館で所蔵していない地域の公図情報は、現地の法務局へお問い合わせください。

Q. 明治初期の愛知県の公図を見たいのですが…?



公図とは、もともと税金の徴収を主な目的として作られた旧土地台帳の付属地図のことです。公図とは異なりますが、同時期の地図として、明治17年頃に地籍編さん事業で作成された地籍図が、愛知県公文書館に残っています。公文書館では県内の明治の地籍図・地籍帳をほぼ(95%以上)所蔵しており、歴史的価値の高い史料として知られています。

愛知県公文書館 愛知県自治センター7階 電話 052-954-6025